

令和８年度 諫早市立みはる台小学校　学校便り　第 11 号

み　は　る

笑顔いっぱい（心）知恵いっぱい（頭）元気いっぱい（体）

↑本校HP

発行日　令和８年 11 月 13 日（金）　校長　井原　紳二

【10月15 ～ 16日　５年生　宿泊体験学習】



諫早青少年自然の家で５年生が宿泊体験活動を行いました。待ちに待った 15 日当日・・この日に限って朝の気温が低く、楽しみにしていた「沢登り」は大丈夫かなと思われていましたが、日中は天気も味方してくれ、水があるところもへっちゃら!!と言わんばかりに沢を上がることができました。探検隊の格好をした５年生は、友達と助け合いながら、上流に向かって無事、目的地にゴールできてよかったです。貴重な体験ができてよかったですね。

夜の学習会では「カプラ」というプログラムに取り組んでいました。板を使って、友達と協力し、積み上げていくものでした。ドミノと同じように、積み上げていく際、崩れる場面も多々ありましたが、「また作ればいいさ。」と笑顔で作り上げていました。写真を撮った後、大きくみんなで作り上げた「巨大な塔」を崩しましたが、巨大な塔が崩れる様子は、圧巻でした。

２日目となる 16 日は、焼きそばづくりをしたようです。みんなで作って食べる焼きそばは、きっと忘れられないくらいの絶品だったことと思います。この２日間、大きなケガもなく、とても充実した 5 年生の子供たち。一回りも二回りも大きくなったことでしょう。これからも友達と協力し、みはる台小学校のリーダーとして頑張ってほしいと思います。!(^o^)!







【11 月５ ～ ６日　６年生　修学旅行】



７月末に起きた「R８熊本地震」。その後も余震が続いていたため、２学期に入る前に修学旅行先を「熊本方面→佐賀福岡方面」に止む無く変更を決断しました。佐賀の宇宙科学館では、日頃ふれることのできない「科学」に、気持ちも高ぶっているようでした。「面白い。」「何でこんなに浮かぶのだろう。」など、体験を通して、疑問も生まれ、新たな発見もできたようでした。

佐世保市の海きららには変わったクラゲもいるようで、クラゲ館では、ゆらゆら動くクラゲをじっと眺めている子供たちの姿が印象的でした。

平戸の旗松亭（きしょうてい）という宿に泊まりました。子供たちの部屋や大浴場からは、ライトアップされた平戸城が観えました。天皇陛下がお泊りになった宿としても有名な老舗旅館でした。





２日目のハウステンボスでは、オランダの街並みを堪能しながら、いろいろなアトラクションを巡りながら、友達との絆を深めていました。近場を巡った修学旅行となりましたが、子供たちは、とても満喫していました。きっと、いつかまた大人になって旅行地を巡ることもあるかと思います。その時はまた、新たな発見をしてもらいたいと思います。

【11月５日 小学校音楽発表会（４年生）】



諫早中学校区の4つの小学校（諫早小・小栗小・上山小・みはる台小）の4年生が諫早小学校に一堂に集まり、お互いの歌を見せ合ったり、全員でリコーダー演奏をしたりして、交流を深めました。どの学校も人数には違いはあるものの、一生懸命な素敵な歌声でした。みはるっ子も他校の歌を聴いて、「僕たちもがんばらないと！」と自分たちを高める刺激になったことと思います。最後に「エーデルワイス」「ハローサミング」という曲のリコーダー演奏は、聴く人の心に響く圧巻の演奏でした。また、「音楽のおくりもの」という曲をみんなで合唱した際は、諫早小体育館いっぱいに幸せな歌声が響き渡りました。

4年生のみなさん、お疲れ様でした。(#^.^#)

【11月10日 平和学習（５年生）】





みはる台小全員で取り組んだ千羽鶴を持って、長崎市の平和公園や原爆資料館で平和学習を行った５年生。原子爆弾の恐ろしさを知るとともに、戦争に対して、怒りや苦しみを感じた子もいたようでした。「人の命だけでなく、虫や動植物・・全ての命について、大切にしたい。」そんな思いをもって戻ってきました。「平和な時間」が続くよう、学んだことをこれから周りの人々にアウトプットしていきます。平和な世の中を持続するためにも、今、ニュースにあがる「核兵器」の廃絶を被爆国「日本」、被爆地「長崎」から、訴え続けていかなくてはならないと思います。

【10月29日　芋ほり（1・2年生）】



あちらこちらから「校長先生～見て！見て！」と、嬉しそうな声が響きます。「超ビックなお芋がつながってる～。」と、喜ぶ子供たちでした。とても大きな芋がたくさん獲れて、子供たちは大満足な表情をしていました。みはる台小学校の芋畑としてお借りして育てていますが、ここまで大きく育ったのは、地域の先生方のおかげです。ありがとうございます。



【10月28日　社会科見学：村川蒲鉾工場（３年生）】



３年生の社会科の学習として「地域のことを学ぼう（探究・発見）」があります。今回は諫早にある「蒲鉾工場」の見学に出かけました。「かまぼこ？知ってるよ。美味しいもんね。」「えっ？原料？何からできているのかは知らない。」というように、名前は知っていて、食べたこともあるのだけれど、どうやってつくられているのかは、実際に観て学ぶことが一番です。村川蒲鉾さんが快く、見学させてくださったおかげで、多くのことを知ることができました。ありがとうございました。



【10月28日　第１回 地域子ども教室（ボッチャ）の様子】





来年度から、コミュニティ・スクール（ＣＳ）の仲間入りする みはる台小学校では、「地域の中の学校」という思いで、地域のみなさん（地域の先生）と一緒に活動しながら、たくさんのことを学ぼうとしています。

第１回目の「地域子ども教室」は、「ボッチャ」でした。「ボッチャ」はパラリンピック種目でもあり、老若男女、誰でもが楽しめるスポーツです。「ボッチャ」を経験した子供たちは「楽しかった。次はグラウンドゴルフ・・。早くしたいな～。楽しみ！」と、早速次回を楽しみにしていました。ぜひこれからも力をお貸しください。　指導してくださった山口様、松尾様、ありがとうございました。

